商店街番号：

**商店街用**

**大阪府商店街支援事業に関するアンケートへのご協力のお願い**

委託元：大阪府商工労働部中小企業支援室商業振興課

（受託事業者：本事業事務局（大阪府商店街振興組合連合会・株式会社産經アドス共同企業体））

大阪府の商店街支援事業の推進にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

大阪府では、「商店街等モデル創出普及事業」において、地域コミュニティ機能の推進に資する「地域ニーズ対応」や「デジタル対応力向上」の「モデル創出」や「成果の普及」に取り組んでいます。

また、「商店街店舗魅力向上支援事業」において、大阪関西万博開幕やインバウンド回帰を踏まえ、商店街に「観光」の視点を取り入れ、商店街の観光コンテンツ化や情報発信に取り組んでいます。

この度、商店街支援事業の効果測定のため、事業を活用された商店街組織に対してアンケート調査を実施しますので、趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願い致します。

（参考）商店街等

モデル創出普及事業

（参考）商店街店舗魅力向上支援事業



【アンケート調査提出期限・提出先】

本アンケート調査に回答を記載頂き、下記のとおり提出してください。

提出期限：令和６年１2月２0日（金曜日）

提出先：本事業事務局　大阪府商店街振興組合連合会・株式会社産經アドス共同企業体

〒540-0029 大阪市中央区本町橋２番５号　マイドームおおさか６階

TEL　06-6947-4333（10:00～17：00　土曜日、日曜日および祝日を除く）

FAX　06-6947-4338　　　担当者：小松

|  |
| --- |
| ――――――ご記入にあたってのお願い――――――― |
| １． | ご記入は、代表者、もしくは代表者が指定する方にお願いいたします。 |
| ２． | 設問へのご回答は、選択肢がある場合は当てはまる番号を〇で囲み、（　　）内は自由記述でご回答ください。それ以外の回答方法をお願いしている場合は、それに沿ってお答えください。 |
| ３． | 特にことわりのない場合、令和6年１1月３0日現在の状況でお答えください。 |
| ４． | 同封の返信用封筒又はFAXを用いて、**令和6年１**2月２0日（金曜日）　までにご回答ください。 |

Ⅰ　基本情報　＜令和6年11月30日基準日＞　----------------------------------------

Ｑ１:　**商店街組織等の基本的な情報について**記載ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 商店街組織名 |  | 設立年月日 |  |
| 事務所等所在地 |  | TEL |  |
| メールアドレス |  | FAX |  |
| ホームページ等URL |  |
| 代表者役職・氏名 |  |
| 回答者役職・氏名 |  |
| 商店街を構成する店舗数 | 　　　　　　 　 　店舗 | 事務局専従スタッフの有無 | 有　・　無 |
| 上記のうち商店街組織加入店舗数 | 　　　　　　　 　店舗 | スタッフ有りの場合の人数 | 　　　　　　　人 |

Ⅱ　商店街の状況について　---------------------------------------------------------

Ｑ2　商店街の状況について、ご記載ください。

　　　　※１～５については、下記（　　　）に各項目の具体的な数値を記載してください。

|  |
| --- |
|  |
| 1. | 来街者の増減 | ※昨年度の４月及び１０月を100％とした来街者数の比率を記載（例：人数が20%増加した場合⇒120％、　人数が30％減少した場合⇒７０％）４月　（　　　　　　　　）％　　　　　１０月　（　　　　　　　　）％ |
| 2． | 来街者の構成比率 | ※合計で100％になるように記載日常的な買い物客（　　　　　　）％、　　観光客（国内）（　　　　　　）％、観光客（国外）（　　　　　　）％、　　　　　その他（　　　　　　）％　 |
| 3. | 来街者層の増減 | ※昨年度の４月及び１０月を100％とした来街者数の比率を記載（例：人数が20%増加場合⇒120％、　人数が30％減少した場合⇒７０％）・日常的な買い物客：　４月　（　　　　　　　　）％　　　　　１０月　（　　　　　　　　）％・観光客（国内）：　　　　４月　（　　　　　　　　）％　　　　　１０月　（　　　　　　　　）％・観光客（国外）：　　　　４月　（　　　　　　　　）％　　　　　１０月　（　　　　　　　　）％ |
| 4. | 売上の増減 | ※団体に加盟している店舗の売上について、昨年度を１００％とした場合、今年度の平均増減比率及び特に増減比率が大きい業種を記載（例：売上が平均20％増加した場合⇒１２０％、売上が平均３０％減少した場合⇒７０％）平均増減率　約　（　　　　 　　　）％ 　 特に増減している業種（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 5. | 店舗の休業や閉店 | ※令和6年４月以降に休業した店舗数、閉店・出店した店舗数を記載休業店舗数（　　　　　　）店　　閉店した店舗数（　　　　　　）店　出店した店舗数（　　　　　　）店 |
| 6. | その他 | ※上記以外の商店街の状況変化があれば記載（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

Ⅲ-１　大阪府の今年度の取組みについて（商店街店舗魅力向上支援事業）----------------------

Ｑ3　「商店街店舗魅力向上支援事業」に対する評価について、当てはまるものを１つ選び、その理由を記載してください。

大阪府商店街店舗魅力向上支援事業

商店街の観光コンテンツ化：

・誘客のポテンシャルある商店街の観光コンテンツ化（観光拠点地化）支援及び情報発信

魅力発信：

・大阪府商店街魅力発見サイト「ええやん！大阪商店街」による情報発信

・府内商店街の回遊を目的としたデジタルスタンプラリーの実施

・各商店街のインスタグラム投稿が「ええやん！大阪商店街」に表示される機能の実装

・SNSを活用したキャンペーン（商店街写真等投稿キャンペーン等）の実施

万博の機運醸成：

啓発素材（のぼり）の配布、万博啓発グッズ（ミャクミャクイラスト入りウェットティッシュ）の配布

万博啓発グッズ（BOXティッシュ）の配布

１．評価する 　→Q４へ　　　　　　　　　　　２．どちらかといえば評価する　→Q４へ

３．どちらかといえば評価しない　→Q５へ　　　４．評価しない　→Q５へ

Ｑ4　**【Q3で「１．評価する」「２．どちらかといえば評価する」を選択した商店街は回答してください】**

評価するとした取組みについて、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．大阪府商店街魅力発見サイト「ええやん！大阪商店街」による情報発信

２．同上サイトに各商店街のインスタグラム投稿が表示される機能の実装

３．SNS公式アカウントでの情報発信

４．SNSを活用したキャンペーン(商店街写真投稿キャンペーン等)の実施

５．府内商店街の回遊を目的としたデジタルスタンプラリーの実施

６．万博啓発素材（のぼり）の配布

　　７．万博啓発グッズ（ミャクミャクイラスト入りウェットティッシュ）の配布

８．誘客のポテンシャルある商店街の観光コンテンツ化（観光拠点地化）支援及び情報発信

Ｑ5　商店街店舗魅力向上支援事業の各取組みは、来街者の増加に影響しましたか。

当てはまるものを１つ選んでください。

　１．非常に影響があった　　　２．影響があった

３．少し影響があった　　　　４．影響がなかった

Ｑ６　来街者の増加につなげるために効果的だと思うものを選んでください。（複数回答可）

１．大阪府商店街魅力発見サイト「ええやん！大阪商店街」での発信強化

２．SNS公式アカウントでの発信強化

３．デジタルスタンプラリーの内容、認知度向上

４．SNSキャンペーンの内容、認知度向上

５．万博啓発素材（のぼり）や万博啓発グッズの配布数の増加

６．本事業と各商店街・店舗での自主的取組みとの連動（キャンペーンの同時開催等）

７．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ７　商店街店舗魅力向上支援事業の各取組みは、店舗（団体に加盟している店舗）の売上げの増加に

影響しましたか。当てはまるものを１つ選んでください。

　１．非常に影響があった　　　２．影響があった

３．少し影響があった　　　　４．影響がなかった

Ｑ8　売上げの増加につなげるために効果的だと思うものを選んでください。（複数回答可）

１．大阪府商店街魅力発見サイト「ええやん！大阪商店街」での発信強化

２．SNS公式アカウントでの発信強化

３．デジタルスタンプラリーの内容、認知度向上

４．SNSキャンペーンの内容、認知度向上

５．万博啓発素材（のぼり）や万博啓発グッズの配布数の増加

６．本事業と各商店街・店舗での自主的取組みとの連動（キャンペーンの同時開催等）

７．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ９　【Q４に記載している「６．万博啓発素材（のぼり）」、「７．万博啓発グッズ（ミャクミャクイラスト入りウェットティッシュ）」を受け取られた商店街は回答してください】

万博啓発素材の配架や万博啓発グッズの配布により、万博に対する商店街としての関心や期待は高まりましたか。当てはまるものを１つ選んでください。

１．非常に高まった　　　　　　　２．高まった

３．少し高まった　　　　　　　　４．高まらなかった

Ｑ10　本事業において、次年度以降も実施を希望される取組みを選んでください。（複数回答可）

１．大阪府商店街魅力発見サイト「ええやん！大阪商店街」による情報発信

２．SNS公式アカウントでの情報発信

３．SNSを活用したキャンペーン(商店街写真投稿キャンペーン等)の実施

４．府内商店街回遊を目的としたデジタルスタンプラリーの実施

５．万博啓発素材の配布

６．万博啓発グッズの配布

７．誘客のポテンシャルある商店街の観光コンテンツ化（周遊ツアー実施等）及び情報発信

８. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ11　令和７年度も府内商店街を広く周遊する取組み（スタンプラリー等）を大阪府が実施する場合、同期間内（夏から秋を想定）に各商店街が実施している様々なイベント（セール、特別な体験の提供、クーポン発行など）と連携をいただける可能性はありますか。

　１．今年度もすでに実施している　→実施された内容を記載ください（　　　　　　　　　　　　　　）

２．可能性は高い　→どれくらい前に府の取組を知る必要がありますか（　　　　　　　　　　　　　）

　３．可能性は低い

Ⅲ-2　大阪府の今年度の取組みについて（商店街等モデル創出普及事業）----------------------

Ｑ12　「商店街等モデル創出普及事業」に対する評価について、当てはまるものを１つ選び、その理由を記載してください。

大阪府商店街等モデル創出普及事業

〇モデル創出：地域コミュニティ機能の推進に資する「地域ニーズ対応」や「デジタル対応力向上」のモデル事業の実施

〇モデル普及：特設Webサイトを通じた情報発信、事例集の作成・配布、モデル普及セミナーの開催、

商店街相談員による相談サポート等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【商店街等モデル創出普及事業HP】



１．評価する →Q13へ　　　　　　　　　　　 　２．どちらかといえば評価する　→Q13へ

３．どちらかといえば評価しない　→Q14へ 　４．評価しない　→Q14へ

Ｑ13　**【Q12で「１.評価する」「２.どちらかといえば評価する」を選択した商店街は回答してください】**

評価するとした取組みについて、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．地域ニーズ対応・デジタル対応力向上の「モデル創出事業」の実施

２．「モデル普及セミナー」の開催　（現在第１回、第２回まで実施済）

３．「事例集」の作成・配布　（令和７年２月頃予定）

４．特設Webサイトを通じた「情報発信」　（随時、発信）

５．商店街相談員による「相談サポート」　（随時）

６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ14　今年度、これまでモデル創出事業を実施した商店街の事例や国の施策、地域ニーズ対応・デジタル対応力向上の事例等について、計３回セミナーを開催いたします。ついては、今後、モデル普及セミナーにおいて、「**受講されたいテーマ」**に当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．WEB、SNS等による情報発信ツールの活用事例　　 ２．キャッシュレス促進やポイント運営

３．ARやVR活用によるデジタル商店街事例　　　　 ４．店舗へのデジタル化支援

５．バイローカル事例　　　　６．空き店舗活用事例　　７．国、府の商店街施策説明

８．他府県の商店街活性化事例　　　　　９．地域住民や学生との連携

10．チャレンジショップ・創業支援　　　11．その他（　　　　　　　　　　　　　　　 ）

【第１回】　WEB開催

第１部：店街の復権　歩いて楽しめるコミュニティ空間

第２部：事例紹介　（１）奈良もちいどのセンター街・夢CUBEの実践と今後　　（２）八尾市商業協同組合の取組みについて

第３部：大阪府や中小企業庁等の商業振興施策について

【第２回】現地開催

　第１部：奈良もちいどのセンター街『次世代の商店街運営』をめざして

第２部：意見交換会・交流会 【参考】モデル普及セミナー

 　 第１回は現在も動画を公開しています。　

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ぜひご覧ください。

Ｑ15 商店街での地域ニーズ対応・デジタル対応力向上（HPやSNSの更新等も広く含む）の対応状況について１つ選んでください。

１．自主的に十分実施している

２．実施したいが、商店街組織にデジタル対応可能な人材がいない

３．実施したいが、金銭的に実施できない

４．実施したいが、何から着手すべきかわからない

５．実施予定はない

Ｑ１6　商店街等モデル創出普及事業では、令和３年度から令和５年度まで「ICT活用」及び「バイローカル」、令和６年度から「地域ニーズ対応」や「デジタル対応力向上」をテーマに事業を実施してきました。今後、府事業で扱ってほしいテーマ等がございましたらご記載ください。

Ⅳ-1　商店街での今年度の取組みについて　--------------------------------------------

Ｑ17　今年度の商店街でのイベント、プロモーション、商品開発等、集客のための組織的な取組みについて、当てはまるものを１つ選んでください。

１．実施した　　→Q18と19へ

２．（実施する予定だったが）実施できなかった　→Q20へ

３．実施しなかった　　→Q20へ

Ｑ18　**【Q17で「１．実施した」を選択した商店街は回答してください】**

実施した取組みについて、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．イベント（商店街での販促イベント）

２．プロモーション（Webサイトの作成、情報発信アプリの開発等）

３．商品開発（商店街グッズや名物グルメの開発等）

４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ19 **【Q17で「１．実施した」を選択した商店街は回答してください】**

実施した取組みの資金について、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．大阪府の事業を活用して実施した

２．国や市町村、商工会等の事業を活用して実施した

３．商店街独自（自己資金等）で実施した

４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ20 **【Q17で「２．（実施する予定だったが）実施できなかった」「３．実施しなかった」を選択した商店街は回答してください】**

取組みを実施しなかった理由について、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．資金が準備できなかった

２．実施体制（人員や組織）が準備できなかった

３．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ⅳ-2　商店街としての今後の取組みについて　-------------------------------------------

Ｑ21　商店街で、下記の１～14の取組みの実施状況を「実施済み（実施中）」、「実施を具体的に検討中」、「実施したい（未着手）」「実施予定なし」から当てはまる箇所に○を付けてください。

|  | 商店街での今後の取組み | 実施済み（実施中） | 実施を具体的に検討中 | 実施したい（未着手） | 実施予定なし |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | 多言語対応（多言語デジタル表示、既存翻訳サービスの活用等） |  |  |  |  |
| ２ | インバウンド向け免税対応 |  |  |  |  |
| ３ | キャッシュレス促進 |  |  |  |  |
| ４ | WEB、SNS（Instagram、X（旧Twitter）、LINE等）等による情報発信 |  |  |  |  |
| ５ | 地域住民や若者、商店街のファン等外部の視点による情報発信 |  |  |  |  |
| ６ | インフルエンサーによる情報発信 |  |  |  |  |
| ７ | 万博関連（万博関連イベント実施、グッズ開発等） |  |  |  |  |
| ８ | 空き店舗対策 |  |  |  |  |
| ９ | 若者や学生（近隣の学校）との連携 |  |  |  |  |
| 10 | 地域交流・コミュニティスペースの設置（子どもや高齢者、地域の外国人等が集まる場、地域住民が集まれる場所） |  |  |  |  |
| 11 | 商店街内でのチャレンジショップ、お試し出店、出店・創業支援等 |  |  |  |  |
| 12 | デジタル活用・デジタル対応力向上（具体的にあれば　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |
| 13 | 地域ニーズ対応（バイローカル含む）に関する取組み(イベント等)（具体的にあれば　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |
| 14 | その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |

Ｑ22 来年度以降、商店街でイベント等の事業を実施する際に課題となることはありますか。

当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．課題はない　 　２．開催時期　　　　　　　　　３．事業資金

４．イベント企画の内容　　　　　　　　　５．国等への申請事務 　　　　 ６．広報・情報発信

７．インバウンド受入体制 ８．万博に連動した取組み

９．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ23 来年度以降、商店街でイベント等の事業を実施するにあたって、事業資金として当てはまる

ものを選んでください。（複数回答可）

１．商店街の自己資金

２．国や市町村、商工会等の事業資金

３．他の資金支援（利用予定の資金支援を具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

４．資金支援があれば実施

５．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ24 商店街でSNSを運用している場合、アカウント名を教えてください。

　・X（旧ツイッター）：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　・インスタグラム：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　・LINE：（　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　・TikTok：（　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　・YouTube：（ ）

※※※※※※質問は以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。※※※※※※